

カブドットコム証券株式会社
(コード番号: 8703 東証1部)
代表執行役社長 斎藤 正勝

2001年1月17日

イー・ウイング証券と日本オンライン証券が合併に合意。
新社名は「カブドットコム証券」

イー・ウイング証券株式会社（以下 イー・ウイング証券）と日本オンライン証券株式会社（以下 日本オンライン証券）は、正式に合併することに合意し合併契約書を締結しました。合併新会社の社名は「カブドットコム証券株式会社（以下 カブドットコム証券）」。合併期日は4月1日を予定。合併に関する合意内容等は以下の通り。

（1）合併合意内容と概要

社名： カブドットコム証券株式会社
本店所在地： 東京都中央区新川（現日本オンライン証券の所在地）
合併期日： 2001年2月1日開催の両社株主総会での承認後、2001年4月1日を予定。
合併の方法： 対等の精神で合併するものとし、法手続上の存続会社はイー・ウイング証券。
合併比率： 日本オンライン証券の普通株式1株に対して、イー・ウイング証券の普通株式0.97株を割当交付。
資本金： 25.4億円（他に資本準備金約45億）
システム： システムインフラについては基本的に日本オンライン証券のものを踏襲。
役員：
取締役 常勤 2名
　　代表取締役会長 藤島久則（現日本オンライン証券社長）
　　代表取締役社長 小早川眞希雄（現イー・ウイング証券社長）
　　非常勤 6名 監査役 3名（常勤1名、非常勤2名）
執行役員：
　　藤島久則、小早川眞希雄、斎藤正勝、臼田琢美、神田孝雄
役職員数： 58名（常勤役員含む2001年4月1日予定数。現状は両社合計92名）
主要株主：
　　伊藤忠商事、三和銀行、つばさ証券、フリートセキュリティーズ、朝日生命、マイクロソフト、他

今回の合併は、伊藤忠商事および三和銀行をはじめとした多彩な株主の支援による経営基盤の強化と共に、効率的な経営体制の構築が実現できることに特徴があります。一般的な合併と異なり、踏襲する日本オンライン証券のシステムインフラにイー・ウイング証券のデータを移管する形となりますので、統合作業の負荷が少なく、さらに業務運営コストや役職員数など、今回の合併を機にこれまで以上に効率化を図れるといったメリットがあります。これらによって、業界屈指のグループ力と効率的な経営体制や技術力を持った証券会社が誕生

することとなり、さらに革新的で顧客満足度の高いサービスを実現し、発足後早期の単月黒字化と株式の公開を目指して参ります。カブドットコム証券は、すべての個人投資家の皆様により良い資産運用環境をご提供し、もっともっと多くの皆様が証券市場をご活用いただけますよう証券業界を変革し続けて参る所存です。

(2) その他、カブドットコム証券の今後の提携・展開は以下の通りです。

◇三和銀行との提携

カブドットコム証券の「オンライン証券取引」と三和銀行の「インターネットバンキング」の資金決済連動。両社間でのデータ受け渡しにより、顧客に簡単・廉価な決済方法を提供

インターネット顧客基盤拡充に向けた協働策の具体化検討

三和銀行ネットワーク（有人店舗・ATMコーナー等）でのパンフレット等の配置

カブドットコム証券スタートキット等と三和銀行インターネットバンキング資料の同時請求対応

オンライントレーディング／インターネットバンキングに関するセミナー等の共同開催
三和銀行インターネットバンキングサービスのアドバイザーに斎藤正勝、臼田琢美の就任を検討

三和銀行グループの総合金融サービスの活用

パートナーズ投信等からの商品調達により、投資信託等の品揃えを充実

提携カードの発行やATM入出金提携の検討

◇伊藤忠商事との提携

伊藤忠商事が推進、提携している、ネット関連事業や流通・小売企業との共有ポイント・プログラムなどのサービス展開の検討

伊藤忠グループが展開している金融事業との提携による商品開発やサービス拡大の推進

◇ウィット・キャピタル証券との提携

カブドットコム証券はウィット・キャピタル証券と販売業務委託契約を締結し、ウィット・キャピタル証券が引き受けた新規公開株式等の金融商品を販売する

ウィット・キャピタル証券のオンラインリテール業務をカブドットコム証券に移管する

ウィット・キャピタル証券が提供するアナリスト情報等をカブドットコム証券に供与

◇その他、検討および準備中のサービス

カブドットコム証券の技術力を活かした信用取引の取扱開始

お取引に応じたポイント制度の導入

フリートセキュリティーズ（クイックアンドライリー、シュアトレード、USクリアリングを傘下に持つ証券持株会社）と、日米株式の相互取次ぎ等を含めた幅広い業務提携を検討

将来的に店舗展開を要する際には、伊藤忠商事・三和銀行のグループ各社のネットワー

◇浦和レッドダイヤモンズの2001年度オフィシャルスポンサー

浦和レッズホームゲームでの看板設置。その他、タイアップ広告等の実施

浦和レッズ所属選手出演の企画の実施や、「埼玉スタジアム2002」や「さいたま市」でのイベント開催などを検討

(3) 口座数

イー・ウイング証券	30,072口座
日本オンライン証券	29,400口座
重複口座	2,010口座
重複を除いた口座数	57,462口座

2000年12月31日時点。自己口座等除く

- ・重複する口座数は2,010口座で全体の3.3%
- ・直近（2001年1月16日時点）の口座数は、イー・ウイング証券30,686口座、日本オンライン証券30,036口座（合計60,722口座）

(4) カブドットコム証券のサービスおよびスケジュール

日本オンライン証券のシステムインフラを踏襲することから、逆指値注文、リレー注文、kabu.call（カブコール）をはじめとする日本オンライン証券のサービス内容は基本的に継承され、イー・ウイング証券のサービスにつきましても、お客様にご好評いただいておりますサービスは可能な限り継承する方向です。

カブドットコム証券の、株式委託手数料体系等の詳細につきましては、3月初旬前後に公表する予定。

ホームページでの情報開示の他に、両社のお客様には諸報告等を2月初旬・2月中旬・3月中旬に郵送にてお知らせさせていただきます。お客様には出来るだけすみやかに、ご迷惑をお掛けしないよう準備を進めて参ります。

わたしちはMUFGです。 